

主日礼拝

2023年1月22日
午前10時30分

前奏 「暁の星はいと麗しきかな」 (即興)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

- 「1 ハレルヤ。
わたしは心を尽くして主に感謝をささげる
正しい人々の集い、会衆の中で。
2 主の御業は大きく
それを愛する人は皆、それを尋ね求める。
3 主の成し遂げられることは栄え輝き
恵みの御業は永遠に続く。」 (詩編 111:1~3)

頌栄 27 「父・子・聖霊」

ちち子せいのひとりの主よ、さかえとち
からはただ主にあれ、とこしえまで。
アーメン。

交読詩編 113:1~9

- 一緒に：ハレルヤ。
司式者：主の僕らよ、主を賛美せよ
みんな：主の御名を賛美せよ。
司式者：今よりとこしえに
主の御名がたたえられるように。
みんな：日の昇るところから日の沈むところまで
主の御名が賛美されるように。
司式者：主はすべての国を超えて高くいまし
みんな：主の栄光は天を超えて輝く。
司式者：わたしたちの神、主に並ぶものがあるか。
みんな：主は御座を高く置き
なお、低く下って天と地を御覧になる。
司式者：弱い者を塵の中から起こし
みんな：乏しい者を芥の中から高く上げ
司式者：自由な人々の列に
みんな：民の自由な人々の列に返してくださる。
司式者：子のない女を家に返し
みんな：子を持つ母の喜びを与えてくださる。
一緒に：ハレルヤ。

祈禱

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあげめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

聖書 ルカによる福音書 4:16~30

新約(新共同訳) p107~p108

16 イエスはお育ちになったナザレに来て、いつものとおり安息日に会堂に入り、聖書を朗読しようとしてお立ちになった。17 預言者イザヤの巻物が渡され、お開きになると、次のように書いてある個所が目にとまった。
18 「主の霊がわたしの上におられる。貧しい人に福音を告げ知らせるために、主がわたしに油を注がれたからである。主がわたしを遣わされたのは、捕らわれている人に解放を、目の見えない人に視力の回復を告げ、圧迫されている人を自由にし、
19 主の恵みの年を告げるためである。」
20 イエスは巻物を巻き、係の者に返して席に座られた。会堂にいるすべての人の目がイエスに注がれていた。21 そこでイエスは、「この聖書の言葉は、今日、あなたがたが耳にしたとき、実現した」と話し始められた。22 皆はイエスをほめ、その口から出る恵み深い言葉に驚いて言った。「この人はヨセフの子ではないか。」23 イエスは言われた。「きっと、あなたがたは、『医者よ、自分自身を治せ』ということわざを引いて、『カファルナウムでいろいろなことをしたと聞いたが、郷里のここでもしてくれ』と言うにちがいない。」24 そして、言われた。「はっきり言うておく。預言者は、自分の故郷では歓迎されないものだ。25 確かに言うておく。エリヤの時代に三年六か月の間、雨が降らず、その地方一帯に大飢饉が起こったとき、イスラエルには多くのやもめがいたが、26 エリヤはその中のだれのもとにも遣わされないで、シドン地方のサレプタのやもめのもとにだけ遣わされた。27 また、預言者エリシャの時代に、イスラエルには

重い皮膚病を患っている人が多くいたが、シリア人ナアマンのほかはだれも清くされなかった。」28 これを聞いた会堂内の人々は皆憤慨し、29 総立ちになって、イエスを町の外へ追い出し、町が建っている山の崖まで連れて行き、突き落とそうとした。30 しかし、イエスは人々の間を通り抜けて立ち去られた。

賛美 289 「みどりもふかき」

Ye fair green hills of Galilee
詞: Eustace R. Conder, 1820—1892

NAZARETH
曲: イギリス民謡

みど-りもふかき-わか-ばのさと-、
ナザ-レのむらよ-、なが-ちまたを-
こ-ころきよらに-ゆき-かいつつ-、
そだ-ちたまいし-ひと-をしるや-。

- みどりもふかき 若葉のさと、
ナザレの村よ、汝がちまたを
こころ清らに 行きかいつつ、
そだちたまいし 人を知るや。
- その頭には かむりもなく、
その衣には かざりもなく、
ますしき村の 木工として、
主は若き日を 過ぎたまえり。
- 人の子イエスよ、君の御名を
みつかいたちの ほむるときに、
めぐみにおい 愛にかおる
み足のあとを 我はたどらん。

説教 「イエスさまの宣教の始め」

賛美 418 「キリストのしもべたちよ」

Dhaaseree yith thareniyai anbaai
詞: V. Santiago, ?

DHAASEREE
曲: V. Santiago, ?

1 キリ スト の しもべたち-よ、主の みむねに じたがって、
2 おも にに う ちひしがれ-た ひと に主はち かづかれて、
3 血を なが す あらそいあ-り。ほこ るもの の おごりあり。

日ごとに あ かしをたて、と なりびとと ともに生きる く にをつくれ。
かなしむ ひ とのなやみ 身におわれた 主のあわれみ、そ のみことば。
へいわた せ いぎの主は た ちあがって、世 のふせいを く だきたもう。

1~3 キリ スト の しもべたち-よ、主の みこ ころ、わすれるな。

- キリストのしもべたちよ、主のみむねに従って、
日ごとに証を立て、隣り人と共に生きる国をつくれ。
キリストのしもべたちよ、主のみこころ、忘れるな。
- 重荷にうちひしがれた人に主は近づかれて、
悲しむ人の悩み 身に負われた 主のあわれみ、そのみ言葉。
キリストのしもべたちよ、主のみこころ、忘れるな。
- 血を流す争いあり。誇る者のおごりあり。
平和と正義の主は 立ち上がって、世の不正を砕きたもう。
キリストのしもべたちよ、主のみこころ、忘れるな。

派遣

- 司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
- 会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「感謝に満ちて」 (即興)

司式 塩冶 みはる
説教 向井 希夫牧師
奏楽 佐々木 悠

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。
※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。